

-아/어 마지않다

心から～する

感情の強さを改まって述べる文語です。あいさつやスピーチで使われ、日常会話には出てきません。

■ つけ方

語幹の母音	形	例
ㅏ・ㅗ	-아 마지않다	바라다 → 바라 마지않다
それ以外	-어 마지않다	기뻐하다 → 기뻐해 마지않다
하다	해 마지않다	축하해 마지않습니다
よく使う語	바라다・축하하다・사랑하다	感情の動詞
形容詞	つかない	좋아 마지않다 (×)
分かち書き	補助動詞	바라 마지않다

■ 使い方と注意

感情を改まって述べます。여러분의 건강을 바라 마지않습니다 (皆さまのご健康を心から願っております)。

あいさつやスピーチの定型です。祝辞、弔辞、式辞で使われ、日常会話ではまず使いません。日本語の「～してやみません」に近い改まった調子です。

感情の動詞に限ります。바라다 (願う)、축하하다 (祝う)、사랑하다 (愛する) など。動作の動詞にはつきません。

마지않다 は「やまない」という意味で、日本語と発想が一致しています。

■ 例文

- 1

여러분의 앞날을 축하해 마지않습니다.
皆様の前途を心よりお祝い申し上げます。
- 2

그동안 베풀어 주신 은혜에 감사해 마지않습니다.
これまで賜りましたご恩に感謝してやみません。
- 3

두 분의 앞날에 행복이 가득하기를 바라 마지않습니다.
お二人の前途に幸多からんことを願ってやみません。
- 4

제가 존경해 마지않는 선생님이십니다.
私が敬愛してやまない先生です。
- 5

직접 만드신 정성에 감탄해 마지않았습니다.
ご自分で作られた真心に感嘆してやみませんでした。
- 6

앞으로의 활약을 기대해 마지않습니다.
今後のご活躍を期待してやみません。

■ 紛らわしいもの

진심으로
「心から」という副詞です。마지않다 は構文として改まった調子を作ります。
진심으로 축하합니다. (一般) / 축하해 마지않습니다. (式辞)

-기를 바라다
「～を願う」で一般的です。마지않다 が入ると格式が上がります。
건강하시기를 바랍니다. / 바라 마지않습니다.

-(으)ㄹ 따름이다
「するのみだ」で感情を抑えます。마지않다 は感情を強めます。
감사할 따름입니다. (抑制) / 감사해 마지않습니다. (強調)

■ まちがえやすい点

- × 가 마지않다

○ 感情の動詞に限ります
動作の動詞にはつきません。
- × 친구야, 축하해 마지않아.

○ 친구야, 진짜 축하해.
日常会話では使いません。
- × 좋아 마지않다

○ 形容詞には使えません
感情を表す動詞につけます。